



© JFA / PR



NADESHIKO JAPAN

VOL.39 2022.6.22

普及コーディネーター取り組み事例紹介①

福岡県

木下 温子さん

【中学校年代への取り組みについて】

中体連所属の女子選手の活動の場を確保するため、福岡市長杯女子サッカー大会（JFA登録不要）にて、他4地区の女子中学生が出場できる体制を整える。2011年9月福岡市内中学校サッカー部に所属する女子でチームを結成、以降、本大会出場を主な活動として合同練習、試合を行ってきた。県内各地区の中学生が大会を通じ、他地域の中学生、他チームとの交流し、女子サッカーの情報収集の場となり、さらにJFA中学校サッカー大会出場へ繋がることを期待したい。一方、福岡市でさえ複数中学への連絡、役割分担、異動など取りまとめが困難としており、さらに他地域は地理的な事情も加わる。2023年度の部活動改革を追い風にできるよう中体連に働きかけたい。

【ガールズゲームへの取り組みについて】

出場2チームは、「JFAガールズ・エイト」に出場しない選手であり、県内5地区（福岡、北九州、筑豊、筑前、筑後）にて月1回「ガールズアカデミー」の活動に参加している選手で編成している。他県では出場権をかけた予選をしている中、福岡県は女子の4種登録に伴い、単独、合同ともに出場チームが消滅していた。しかし、技術委員会、4種委員会など多くの協力者のお陰で、男子同様、各地区での活動が整備され、各地区から「ガールズゲーム」に出場することとなり、多くの選手に出場機会のチャンスを与えることができている。

【JFA女子サッカーデーへの取り組みについて】

「福岡市長杯女子サッカー大会」は、女子審判員の3級昇級試験をきっかけに、年間を通じ実動者が増え、2級昇級者を輩出することに繋がっている。また、JFA登録不要、当日追加可能など自由度が高い大会のため、年に1度の大会（リーグ戦含む）に誘いやすく、高校、大学OG参加も増加している。これらの年代をエキシビジョンとして出場チームとは別に試合をすることにより、0-30、0-40大会出場選手へ繋がっている。女子サッカーデーを通じ、生涯スポーツとして、選手のみではなく、指導者、審判、運営など、多くの女性がサッカーを取り巻く存在となるよう、小さな役割を多くの人に分担して、無理なく日常的にサッカーに触れる環境づくりに繋げる。

【今後の目標】

①継続的な事業による女子の審判3級以上の取得者数、大会運営できるだけの実働数の増加、②女子・女性の指導者養成に対する需要調査、「キッズリーダー」、「D級コーチ」、「C級コーチ」養成講習会開催を実現する。③女子サッカーに関わる人材（運営含む）大人を発掘、育成しながら、役割を分担し分業する。一部に集中した負担の軽減を図る一方、それぞれ充実した内容となるよう見直す。自チームのことに留まらず、女子サッカー全体がより良い方向に導くために、多くの人々が、様々な立場で、関わるができるような

環境を作り「一人一役」を目指す。

普及コーディネーター取り組み事例紹介②

佐賀県

寺井 裕子さん

【中学校年代への取り組みについて】

佐賀県内の中学校年代の活動について考えると、自宅近くで（通いやすい）活動を行える環境の方が少なく、公共機関も発達していないことから必然的に保護者さんの協力なしでは活動できないのが現状である。また、女子だけのクラブチームの数も限られていることから、サッカーをしたかったけれど、中学校の部活で他種目に変更する流れが多く見受けられます。中学校部活では男子生徒と一緒に活動となるため、トレセン活動などの場で女子選手の活動機会を確保することはもちろん、部活動に登録している選手のみでの交流の場を設けることも今後の検討課題に挙げていきたい。

【ガールズゲームへの取り組みについて】

毎回課題に挙げているのは、単体のチームがないことから参加選手の確保から取り組んでいることです。子どもたちはそれぞれのチームに所属し、ガールズゲームに向けて合同練習などでコミュニケーションを図っています。ここ数年はトレセン活動とは離れ、地区単位での混合チームとして女子選手を集めて出場してきました。他県に比べ、この大会に出場するための予選を勝ち取った！という経験がないので、その場に立てていることの意義を持てるようにしなくてははいけないと感じています。

【JFA女子サッカーデーへの取り組みについて】

毎年、サッカーフェスティバルと合わせて開催しています。女子委員会が主体となり、中学生から大学生までの選手が開催のスタッフとして活躍しています。フェスティバル内では内容は毎年様々な提案がなされており、例えば初心者向けのイベントや、ゲーム形式のイベント、また高校生の試合も組み込まれたりしています。サッカー初心者のどの年代の方がが体験しても楽しめるものから、本気！を目にする熱い試合など女性が笑顔で輝ける一日を開催しています。

普及コーディネーター取り組み事例紹介③

長崎県

阿部 麗さん

【中学校年代への取り組みについて】

長崎県は、中体連に所属する女子選手が比較的多い傾向にあります。昨年度、中学校サッカーフェスティバルへ参加をさせて頂きましたが、周知や当時の感染状況等の課題もあり、参加者数は多くありませんでした。今年度は、9月のフェスティバルも見据えながら、7月に中学生を対象としたフェスティバルを実施し、同年代の選手たちとプレーする機会を通じて、縦と横の繋がりを作る機会を提供していきたいと思えます。また、各郡市でサッカー教室を実施している、または、これから実施したいチームと協働し、気軽に、近場でサッカーができる環境を整備できればと思えます。

【ガールズゲームへの取り組みについて】

ガールズゲームへの出場権をかけて、9月に県予選を行っています。「女子だけチーム」に加え、4種（MIX）チームで活動する女子選手が集まり、「郡市選抜」として参加をされている地域もあります。長崎FAでは、年3回、女子だけチームの大会（選抜OK）が開催されており、女子だけで参加できる機会の確保は出来ていると思えます。一方で、女子委員会の4種担当者と4種委員会で情報共有がなされていますが、必要な情報が行き届いているか、また、日程的な課題はないか、といった点については、今後さらなる改善が必要だと考えています。

【JFA女子サッカーデーへの取り組みについて】

昨年度は、親子/中高生フェスティバル、審判講習会等を実施予定でしたが、残念ながら新型コロナウイルスの感染状況で実施が叶いませんでした。一方、オンラインでのヨガ教室や栄養教室を開催することができ、新たな方法を見つけることが出来ました。また、イベントの開催に向け、これまで以上に多くの方と協働することができた点も良い収穫でした。

今年度は、昨年度実施できなかったフェスティバルや講習会に加え、WEリーグに関連させたイベントを企画・実行していきたいと思えます。

【今後の目標】

女子サッカーの普及について、種別の垣根を越えて協力をできる機会が増えてきていると感じています。一方で、イベントや大会の際の情報共有は出来ていますが、普及のための細かな課題は多く残っています。今後の大きな目標は、普及委員会（仮称）立ち上げることです。「女子サッカー」の普及ではなく、「サッカー」の普及という軸で、種別の垣根を越えて協働できるWGがあると県全体の普及が大きく進むのではないかと考えています。

当面の目標としては、郡市単位で気軽に女の子がサッカーに取り組むことのできる環境を整えていきたいと思えます。

女子サッカーの普及について、種別の垣根を越えて協力できる機会が増えてきていると感じています。しかし、普及のための細かな課題は多く残っている現状です。今後の大きな目標は、普及委員会（仮称）立ち上げることです。「女子サッカー」の普及ではなく、「サッカー」の普及という軸で、種別の垣根を越えて協働できるWGがあると県全体の普及が大きく進むのではないかと考えています。

当面の目標としては、郡市単位で気軽に女の子がサッカーに取り組むことのできる環境を整えていきたいと思えます。

普及コーディネーター取り組み事例紹介④

熊本県

緒方 美恵さん

【中学校年代への取り組みについて】

昨年に引き続き、熊本での九州地区中学校女子サッカー一部フェスティバルの開催を予定いただいております。昨年は感染症拡大の影響にて、当初の企画内容での開催は断念しましたが、今年はより多くの参加者を見込める事から、県内各地の中学校関係者へもう一度周知活動に取り組み、この企画を知ってもらえるように励みたいと思います。

【ガールズゲームへの取り組みについて】

熊本では、ガールズゲーム対象となる2つの大会の棲み分けが既に出来ているため、みやぎきなでしこカップへはチーム対抗戦としての参戦と、1月のガールズエイトはトレセン大会として、以前より活動を続けています。なでしこプロジェクトが中心となり、スムーズな移行が進められています。尚、1月のガールズエイトへの出場選手数半減に伴い、既存の県内4種トレセン大会に女子枠を設けて、トレセンに参加する多くの女子選手が出場できる機会創出を設けてる企画が進んでいます。

【JFA女子サッカーデーへの取り組みについて】

JFA女子サッカーデーでは、18歳以上の女性を対象とし、選手登録の有無に関わらず出場できるゲーム形式のフェスティバルを開催しています。企画、運営から全てを女性スタッフで行っています。初心者の部では、サッカー保護者がチームを作り、いつもは応援している子どもたちから大声援を送られています。経験者の部では、かつてサッカーをしていたメンバーが集い、プレーヤーをしていた頃を懐かしみながら同窓会的なサッカーを楽しんでいます。

【今後の目標】

今後は、女子指導者のネットワーク作り、組織的に普及活動が進められるよう考えています。普及コーディネーターの活動も、サポートメンバーとともに一緒に取り組んでいきます。女子指導者育成では、フェスティバルスタッフからトレセンスタッフへとつながっていくよう人材を発掘・育成していきたいと思います。現在も各種委員会が女子の活動に積極的に関わってくださっています。今後も連携を大切に、情報の発信・共有等のつなぎの役割を行っていききたいと思います。

普及コーディネーター取り組み事例紹介⑤

大分県

高松 大樹さん

【中学校年代への取り組みについて】

まずは、中体連所属女子選手の把握。3種と女子の連携をしていく。3種に協力してもらいフェスティバル、クリニック等の参加を周知してもらう。U-16国体選手の発掘に取り組んでいく。

【ガールズゲームへの取り組みについて】

今の所、現状県トレでの活動しかしていない。

【JFA女子サッカーデーへの取り組みについて】

去年は、コロナの影響で中止、今年はフェスティバルを開催予定。告知の際に、女子チームがある地域を掲載する。3種の指導者にも会場に来てもらい他の指導者と交流・講義をする。

【今後の目標】

なでしこひろばを利用して、女子サッカーに関わる人を増やしていきたい。

普及コーディネーター取り組み事例紹介⑥

宮崎県

日高 和朗さん

【中学校年代への取り組みについて】

3種の女子選手については、中学校や男子クラブ登録の選手が県内に多数いることから3種委員会や技術委員化と連携して啓発を行いトレセンやフェスティバルに参加して頂きサッカーの楽しさ面白さを気付いてもらえるようにしていきたい。また近年、U-15リーグの創設によって各クラブチームが積極的にスクールなどを開いて選手の育成発掘を行っているので中学生になってから始めてくれる選手も多くなってきている傾向が出てきています。また県外への選手の流出に歯止めをかけるためにも現存のチームを紹介し選手だけではなく、サッカーに関わる指導者や審判などを増やしていきたい。

【ガールズゲームへの取り組みについて】

約10年前よりみやざきカップとして九州大会を開き、宮崎県として県トレセンチームではなく県内各地の練習会や友好チーム同士での合同チームで参加の大会として行ってきました。当初は3地区と女子登録チームの4チームほどの交流大会でしたが、現在では県内各エリアの4種指導者の皆様のご理解とご努力により最大時には8チームの参加で行われるようになってきました。直近の大会はコロナの影響での日程変更などで参加チームも減少していますが、4種委員会と連携してたくさんの選手が参加できるように日程、会場の確保を行っていききたいと思います。

【JFA女子サッカーデーへの取り組みについて】

長期目標としてはキッズから大人の女性すべての年代が一堂に会して楽しめる活動を行いたいと思っています。現在は小学生対象で行っていますのでこれを、小中学生年代に広げ、プラス高校生年代から一般へと少しずつ増やせるよう、各年代スケジュールを合わせられるように計画をして行きたい。

【今後の目標】

女性がサッカーを楽しめるように様々な課題を解決、改善できることから見直し、より良い環境を提供できるようにし、種別を越えて連携すべく、各種委員会に中心となって情熱を持って引っ張る方、支える方が多くいらっしゃいますので普及に関して共に活動の活性化を図っていける体制を構築したいです。少しでも宮崎県女子サッカーが盛り上がるように微力ながら貢献していきたいです。

普及コーディネーター取り組み事例紹介⑦

沖縄県

高良 桃子さん

【中学校年代への取り組みについて】

2022年3月に県中学校女子サッカー新人大会、5月に県中学校女子夏季サッカー大会の2大会が中体連所属チーム対象の大会が開催されました。多くの中学校女子選手の一生懸命なプレーを見ることができました。と同時に新型コロナウイルスの影響で、上記の大会を辞退せざるを得ないチームも何チームもありました。沖縄県の感染状況を考えると普及活動は難しい状況が続いていますが、昨年度からの中学校での「なでしこひろば」開催を継続して開催できるように計画しています。また、この年代の5種中体連所属チーム及び3種中体連所属選手対象に中学フェスティバルを開催してみてもどうかのご提案をいただき、現在開催調整しております。

【ガールズゲームへの取り組みについて】

特にありません。

【JFA女子サッカーデーへの取り組みについて】

2022年3月に行った『JFA女子サッカーデー』では、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、県内U-15・U-18クラブチーム所属の女子選手に限定して開催いたしました。選手・スタッフあわせ、約80名の女性プレーヤーが参加しました。8人制サッカーコートを2面設置し、リーグ戦を行いました。別々のチームの選手同士でコミュニケーションを取りながら楽しくのびのびとプレーしていました。また、九州女子サッカーリーグ所属の『琉球デイゴス』の選手にご協力いただき、積極的に選手と関わっていただきました。すべてのプレーヤーが同じ時間ピッチに立ち、プレーできたことはいい経験になったのではないかと思います。同時に今後も中体連所属の選手同様、彼女たちがプレーできる場の創出を継続的に行っていかなければならないと思いました。今年度の女子サッカーデーではその下のカテゴリー、U-12年代のサッカーを既に始めている女の子、サッカーはしたことがないが、プレーしてみたい、興味がある女の子たちにアプローチしていく予定です。（なでしこひろばから女子サッカーデーやフェスティバルに繋げていきたいです。）



【今後の目標】

現在『なでしこひろば』を沖縄市で定期的に行えるよう、地域の指導者の方にご協力いただいております。このような市町村の拠点を増やしつつ、継続して中体連所属チームの活動場所で『なでしこひろば』を開催する予定です。また、今年度は技術委員会にもご協力いただき、女性対象の指導者養成講習会を開催し、女性指導者の育成にも注力していきます。新型コロナウイルスの影響により、計画通りに活動ができない状況ではありますが、できることを少しずつ実行していきたいと思っております。





JFA O-40 JAPAN WOMEN'S FOOTBALL OPEN TOURNAMENT

JFA O-40 女子サッカーオープン大会

大会概要

日程：2022年3月25日（金）～27日（日）

会場：J-VILLAGE（福島県）

参加チーム数：17チーム（選手数合計218名）

大会形式：全チーム大会期間中5試合を実施

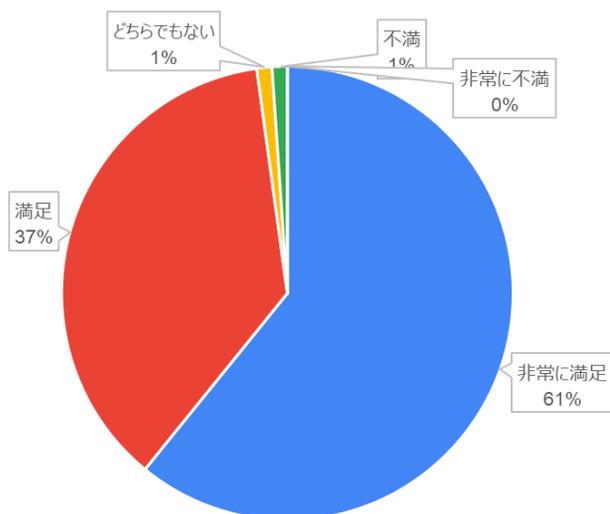
- ①1次リーグ）3チームずつのリーグ戦
- ②1次リーグの順位に応じて、上位トーナメント、中位リーグ、下位リーグに分かれて対戦、順位を決定

優勝：東京アルテミスSC（東京都）

準優勝：Feminino（宮城県）

3位：La Belle Equipe（富山県）

◆大会の全体的な評価



<その他>

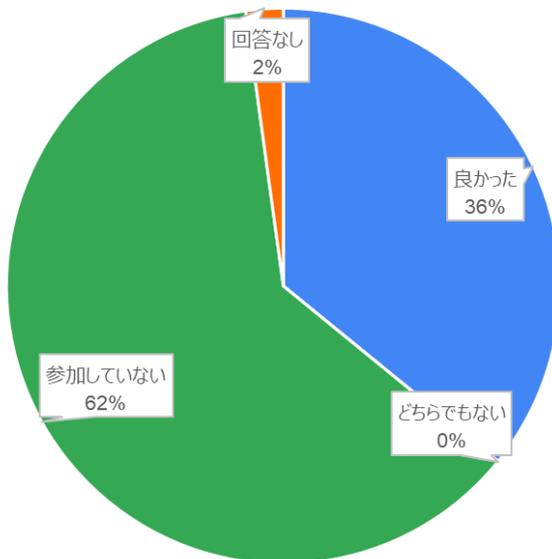
- ・（どちらでもない）抽選で上位トーナメントに行けなかったことに、やや不満があるため
- ・（不満）ピッチにチームの子供が入れないので、本当に小さい子を持つ親がすごく可哀想だった。仕事を休んで来ている人ももちろん居るので、子供を連れて参加という人が当たり前になることをわかって欲しい。また、他のチームの子供はピッチに入っているという場面が多々あった。スポンサーの無料テーピングや、試品の配布などが神戸の時と比べたら無かった。

※非常に満足・満足を合計すると98%

◆総合的な評価の回答の理由（自由記述ながらほぼ全員記載）

- ・環境がよく運営スムーズで分かりやすかったです。中止にならず、参加でき他チームとのフレンドリーさもO-40 ならではの、大人感でした。この大会で刺激を受けたのでまた1年間サッカーを楽しみます（Feminino）
- ・良い環境で全国の仲間との試合ができ、コロナ対策もしっかりしてくださり安心して参加出来たこと。またLINEでの情報共有により結果やユニフォームなどスムーズに知ることが出来たからです（刈谷マドレー）
- ・施設もきれいで、運営してくださってる方もあたたかかったから。同じ年代の人とサッカーできたのが楽しかったから（グスターレ大阪）
- ・会場の準備を万全にいただき、新型コロナウイルス感染症の予防策もしっかりととっていただいているのがとても素晴らしいなと思いました。いろんなところに配慮していただき、サッカーに専念できる環境を作っていただきありがとうございました（La Belle Equipe）
- ・コロナ禍に加えて地震の心配もある中、大会を開催できるように準備してくださったことに感謝しております。初参加でしたが、大会全体が温かい雰囲気、レベルに関わらず3日間楽しむことができました。来年度もまた出場したいです（岩手選抜O-40）
- ・憧れの場所でサッカー出来た事、他地域の同世代チームと交流が出来て良かったです（アルテミス東京SC）
- ・コロナ禍での開催に感謝／2日目の雨風は、怪我やパフォーマンスの低下を危惧／コロナ禍でなければ、交流を深めたかった（とちおとめ）

◆O-50フレンドリーについて



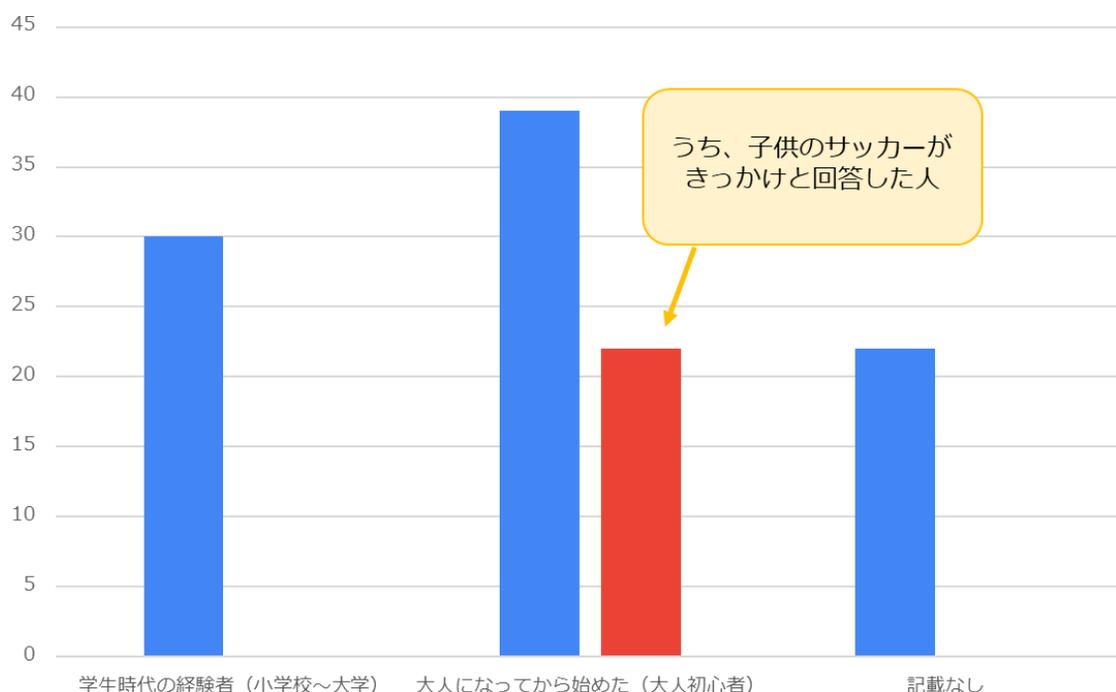
<意見>

- ・悪天候のなか、O-50の試合を組んでくださり、ありがとうございました！
いろんな年代が混ざるのも楽しいけど、同年代でできるとやれることが増えて、さらに楽しいなと思いました。みんな元気で、こう言う人たちがいるから、今の女子サッカーをあるし、いろんな年代を含め、草の根レベルを、広げていくことが大切だと感じました。
- ・O-50フレンドリーや、他チームの方々から、刺激をもらいました。まだまだ成長したいですし、チャレンジしたいです。まだまだチームメイトとサッカーして、楽しみたい!!

※ 2日目の夕方にO-50フレンドリーマッチを実施（44名が参加）

※ 4チームで10分ハーフ前後半、2試合を実施し順位を決めた

◆サッカーを始めたきっかけ（任意の質問・自由記述）



◆サッカーを始めたきっかけと歴（任意の質問・自由記述）

- ・子供がサッカーを始めた時にママさんサッカーに誘われた（歴：38年）
- ・子供がサッカーを始めたのと同時に、川崎市でママさんサッカー教室を開催したので参加。そのメンバーでチームを結成して今に至る（歴：37年）
- ・子供のサッカーチームのママに誘われて始めた（歴：7年）
- ・O-30の北信越大会が地元で開催されることになり、娘の送り迎えしていたママ達もサッカーやりませんか？とコーチから誘われた
- ・子供がサッカーを始めたことをきっかけに興味を持ち、友人に誘われて10年ほど前にチームに入りました。全くの初心者でしたが、受け入れてもらえる環境が兵庫県にはありました。
- ・子供のサッカーチームにママさんサッカーチームがひっついていたのでそれがきっかけで始めて14年ぐらいになります。
- ・娘が小学生の頃地域のサッカー、フットサルに参加しているのをみて自分もチームに入りやりたいと思ったので。今も娘と同じチームでサッカーしています。
- ・小学3年生から始め、所々ブランクもありながら、25年くらい？！今は子育ても一段落し、自分の時間が増えつつあるのでサッカーを楽しむ時間を増やしたいなあと思っています。
- ・高校の部活動で始めたけれども、その後サッカーから離れました。その後、高校教員になったのを機にサッカー部の顧問をした繋がりです。フットサルのミックスでボールを蹴り、30代になった時、オーバー30の東北大会に誘われてサッカーを復活。大人になってから、しかも50代目前で、まだサッカーをやっているとは思ってもみませんでした。今が1番楽しくサッカーが出来ていると思います。
- ・41歳女性でサッカー歴21年です。もともとソフトボール専門でしたが大学に部活がなく、初心者でも出来るチームスポーツがサッカーだったので始めたきっかけです。

女子サッカーの普及～イングランドFAにおける 女子サッカー普及の取り組み（研修会）

1. 目的

昨今、日本においても、女子選手を増やすための様々な取り組みがなされています。女子の参加が増えることで、日本のサッカーはより活性化していくものと考えています。今回は、特にグラスルーツにおける女子選手の増加において先進的な活動を行っているイングランド協会から講師を招き、幅広い見地からの女子サッカーの広め方やニーズ別、年代別のきめ細かなストラテジーに基づくアプローチの好事例について学ぶ機会としたいと考えます。

2. 主催・主管

公益財団法人日本サッカー協会 女子委員会

3. 日時

6月29日（水）20：00～21：30

4. 講師

イングランド協会 ルイーズ・ギア氏

Ms. Louise Gear, Head of Women's Football Development at The FA

※同時通訳付き

5. テーマ・内容

近年発展の著しいイングランド女子サッカーの普及の取り組み事例の紹介及び質疑応答

6. 参加資格

関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。

7. 募集人数

100名 先着順 ※定員になり次第、受付は終了いたします。

8. 参加申込方法

参加希望者は、こちらのフォームよりお申し込みください。

→講習会番号：<https://forms.gle/jRWnmpWwejsaouJ88>

申込期限：2022年6月27日（月）

9. 参加方法

オンライン会議システムのZoomにて、オンラインで行います。

研修会前日の6月28日（火）に参加用URLをお送りいたします。

講義は英語で行いますが、同時通訳が付きます。

10. 参加料

無料

11. お問い合わせ

【本講習会に関するお問い合わせ】

公益財団法人日本サッカー協会 指導普及部

TEL：03-3830-1160（平日10：00～17：00）

Mail：jfa_coaching_course@jfa.or.jp

JFAアカデミー2023年度入校選考試験日程・開催場所

※詳細は→のQRコードより、JFAホームページにアクセスください。



【福島】

■試験日程・場所

<1次選考試験>

①7月30日（土）宇城市立ふれあいスポーツセンター [熊本県宇城市]

②8月6日（土）広野町サッカー場 [福島県双葉郡広野町]

③8月20日（土）帝人アカデミー富士 [静岡県裾野市]

④8月21日（日）帝人アカデミー富士 [静岡県裾野市]

<最終選考試験>

10月15日（土）～16日（日）帝人アカデミー富士 [静岡県裾野市]

■出願締切

7月12日（火）15:00

【堺】

■試験日程

<1次選考試験>

8月17日（水）

<2次選考試験>

①10月1日（土）

②10月2日（日）

<最終選考試験>

10月29日（土）～10月30日（日）※場所はいずれもJ-GREEN堺 [大阪府堺市]

■出願締切

7月28日（木）15:00

【今治】

■試験日程

<1次選考試験>

9月3日（土）

<2次選考試験>

10月22日（土）～10月23日（日）

<最終選考試験>

12月3日（土）～12月4日（日）

※場所はいずれも桜井海浜ふれあい広場サッカー場 [愛媛県今治市]

■出願締切

8月10日（水）15:00

JFA U-18 女子サッカーファイナル2022開催のお知らせ



JFA U-18 WOMEN'S FOOTBALL FINALS 2022

JFA U-18 女子サッカーファイナルズ 2022

全国高等学校体育連盟の所属チームと、日本クラブユースサッカー連盟の所属チームが対戦し、U-18年代女子チームの真の日本一を決定する「JFA U-18 女子サッカーファイナルズ」を今年は下記の概要で開催予定です。過去2年間は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となってしまいましたが、今年こそは感染状況を鑑みながらではありますが、開催できるよう準備を進めています。

女子サッカー関係者の皆様には是非、周囲への周知や会場へのご来場にご協力頂きたく、何卒よろしく願います。

<JFA U-18 女子サッカーファイナルズ 2022 >

■日時：

- ・準決勝 2022年9月17日（土） 15：30／18：00 K0予定
- ・決勝 2022年9月19日（月・祝） 10：00 K0予定

■会場：

サンガスタジアム by KYOCERA（京都府／亀岡市）

※有観客予定（入場無料）

※新型コロナウイルス感染状況によっては無観客となる場合があります

■参加チーム：

- ・令和4年度全国高等学校総合体育大会の優勝・準優勝の2チーム
- ・XF CUP 2022 第4回日本クラブユース女子サッカー大会（U-18）の優勝・準優勝の2チーム

■大会形式：

- ・ノックアウト形式（第3位決定戦は行わない）
- ・勝敗が決定しない場合はペナルティーキック方式により勝利チームを決定する

プレナスなでしこガールズサッカークリニック

～ 子どもたちの”からだ”と”こころ”の元気を支え続けます ～

サッカーボールを初めて蹴る女の子や、サッカー経験者の女の子、だれでも参加でき、なでしこリーグの選手たちと一緒に、楽しみながら、スポーツと食の大切さを学ぶクリニックです。ひとりでも多くの子供たちの「からだ」と「こころ」の元気を育み、サッカーを通して初めて会った人たちと仲良くなれる、女子サッカーの裾野を広げるためのプログラムです。クリニックの詳細や参加希望の方はリーグHPをご覧ください。



第10回プレナスなでしこガールズクリニックin吉備 開催

2022年6月12日(日) 岡山県・高梁市(高梁神原)で吉備国際大学Charme岡山高梁とプレナスなでしこガールズクリニックを開催し、44名の子どもたちが参加しました。



【今後の開催予定】

7/ 3(日) 佐賀県・鳥栖市(駅スタ)

7/10(日) 静岡県・磐田市(エコパ)

詳細はこちらから👉

<http://www.nadeshikoleague.jp/soccerclinic/>

リーグ通算出場記録 **歴代1位 326試合 達成!!**



中野 真奈美 選手
(スペランツァ大阪 MF)

©J.LEAGUE

これまで長年、歴代1位の 山郷のぞみさん (ちふれASエルフェン埼玉 GKコーチ)が
お祝いに駆けつけてくださいました。 ※山郷のぞみさん:なでしこリーグ 通算325試合出場

■ リーグ戦出場歴

初出場	2005年4月10日	18歳	第14節終了時点 336試合出場 記録更新中!!
100 試合出場	2009年11月1日	23歳	
200 試合出場	2015年4月5日	28歳	
300 試合出場	2020年11月21日	34歳	
326 試合出場	2022年4月10日	35歳	

■ 代表選出歴

12 試合出場(先発 6 試合)、2 得点

■ プロフィール

1986年8月30日生まれ 北海道北斗市 出身

大原学園JaSRA女子サッカークラブ→岡山湯郷 Belle→ベガルタ仙台レディース

(現マイナビ仙台レディース)→AC長野パルセイロ・レディース→ノジマステラ神奈川相模原

→ 2021年よりコノミヤ・スペランツァ大阪高槻(現スペランツァ大阪)所属

伝統を引き継ぎ「なでしこ」の名に 込められた選手の魅力を探ります。

様々な挑戦をしている選手たちに
ぜひ注目してください。



リンク先はこちら↓↓

<http://www.nadeshikoleague.jp/serial/future/>

②大竹 麻友 (S世田谷・FW)

「FWというポジションと、もうひとつ、
大切な‘ポジション’を探すシーズンに」



④今田 怜那 (ニッパツ・MF)

「一度は引退を決意するも、掴んだ出場機会と、
ビジネスのダブルキャリア」



①中野 真奈美 (スベ大阪・MF)

「35歳ののびしろ 目標は全試合出場」



③川尻 真由 (名古屋・MF)

「3歳の長男と一緒に踏み出した、新しい一歩」



⑤宮迫 たまみ (伊賀FC・DF)

「近くの連覇と、遠くの景色も見ながら」



【開催の様子をご紹介します】

◆一般財団法人静岡県サッカー協会女子委員会（静岡県）2月6日（日）

去る2月6日、開催予定だった「JFAなでしこひろば in ガールズサッカーパーティー2022」が新型コロナウイルス感染者数増加のため、残念ながら中止となってしまいました。その代替案としてWEB開催というお取り組みが実行されました。今回はそのお取り組みをご紹介します！



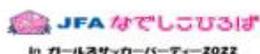
▼期日：2022年2月6日（日）13:30～14:10/14:30～15:10（2部制）

▼会場：静岡市北部体育館・多目的室 ▼WEB参加者数：25名 ▼スタッフ数：10名

▼活動レポート

今年度も実施にあたり、静岡市教育委員会に協力をいただき、静岡市内の小学1～3年生の女子児童全員にチラシを配布することができました。ありがたいことに、あっという間に募集人数を超えてしまい、申込みを打ち切ることになり、申込みをしたかったのにできなかったとの声ももらいました。募集をしている間にコロナの感染状況が日に日に悪くなり、今回中止することになりました。

その後、何か代わりになるものはできないかと検討した結果、WEB開催を試みることにしました。配信可能な会場の確保や必要な機材の確認、そして内容についても幾度にわたって、スタッフと協議しました。今私達ができること、そしてサッカーに興味を持ってくれた子ども達がまたサッカーをやってみたいなあと思ってくれる内容をやってみることに決めました。



- ①ダンス
- ②ボールあそび
- ③抽選会(ちゅうせんかい)



活動内容は、サッカーを経験していない子ども達が家でお家の人と一緒に楽しめるものとししました。ダンスではトトロの音楽でコーチの振り付けを見ながら元気よく踊ることができました。ボール遊びは、ボールを使ったストレッチや取り合い、ボールタッチやキックなど画面でデモをやっているコーチ達を見ながら親子や姉妹と一緒に楽しむ姿が見られました。抽選会は、受付時に送った番号をこちらで引き、当たった子には手を上げてもらい、今日の感想を発表してもらいました。かなり盛り上がりました。手袋やボールが当たった子には後日郵送にて送らせてもらいました。最後に映像を2本見ました。1つは、西ヶ谷コーチのボールフィーリングをまとめたもの、もう1つは2020年度のガールズサッカーパーティーのハイライト映像。きっとIAIで思いっきり動けるといいなあと感じてくれたと思います。



親子の感想は以下の通りでした。

子：「いろいろ動けて楽しかった。」「となりのトトロが楽しかった。」

親：「楽しそうに動いていました。」「親子で楽しめました。」「音声が上手く届かず、ガッツポーズを見せてくれた方もいました。」

グラウンドレベルでの開催を中止にしてから、WEB 開催で実施することを決めてから、いろいろ意見を出し合い、リハーサルも行い、不慣れな状況の中ではありましたが、何とか形になり、参加者に喜んでもらえたことは、実施を試みて本当に良かったと思っています。参加人数は申込者の 20%と少数ではありませんでしたが、私達に今できることを出来る形で提供できたのではないかと思います。

運営に関わったスタッフからも「会場でなくてもやれることがわかった。」「家でやることでのびのびやれている子がいた。」「みんなの笑顔がたくさん見ることができてよかった。」「親子でやったことがよかった。」「WEB 開催をもう少し早めに知らせることができればよかった。」「来年はグラウンドでできるといいな。」「スタッフが大勢関わってくれたことでこれだけのことができた。」などの意見が出ました。感染対策として会場でのスタッフを最小限にし、家で配信状況を確認しながら関わってくれたスタッフも多くいました。関わってくれた全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



◆群馬県立伊勢崎清明高等学校女子サッカー部（群馬県）5月28日（土）

参加者は伊勢崎清明高等学校女子サッカー部25名、地元のU15のチーム、エストレーラから中学生18名程度、社会人が3名 大学生1名、小学生は今回いませんでした。すべて女性です。

最初は各チームで簡単にウォーミングアップしていただきまして（社会人と大学生は清明の生徒と一緒にアップします）その後、4チームに分かれて少年用のゴールで8人制のミニゲームを20分×3本（自由交代）ハーフタイムは5分程度で行いました。

大体2時間の練習なので、そこで時間となり終了しました。

◆AICグラールロス広島レディース（広島県）5月22日（日）初回開催

幼稚園から小1クラス・小2～3クラス・小4～6クラスの3カテゴリーで分かれてサッカーを楽しみました。大人コーチが各カテゴリーでメインコーチをし、AICJ高等学校女子サッカー部の生徒45名がアシスタントコーチとしてサポート致しました。

まずは、アイスブレイクを兼ねた動きづくりや鬼ごっこを行い、その後は、各カテゴリーでレベルに応じた練習を行いました。練習の締めくくりは、スモールサイドゲームを実施し楽しい雰囲気の中、参加者全員が楽しめたと思います。

熱中症対策も万全であり、怪我もなく全員最後までやり遂げました。



【なでしこひろばデータをまとめてみました】

都道府県別認定団体数及び2022年1月～5月開催申請数

都道府県	団体数	開催申請数	都道府県	団体数	開催申請数
1 北海道	16	22	25 滋賀県	7	10
2 青森県	5		26 京都府	8	7
3 岩手県	5	12	27 大阪府	18	13
4 宮城県	11	3	28 兵庫県	10	
5 秋田県	3	5	29 奈良県	3	1
6 山形県	2		30 和歌山県	3	
7 福島県	2		31 鳥取県	6	9
8 茨城県	9	14	32 島根県	1	
9 栃木県	16	19	33 岡山県	11	27
10 群馬県	5	3	34 広島県	10	
11 埼玉県	37	19	35 山口県	2	
12 千葉県	12	3	36 香川県	7	1
13 東京都	59	33	37 徳島県	5	10
14 神奈川県	24	4	38 愛媛県	4	
15 山梨県	6	1	39 高知県	2	
16 長野県	11	10	40 福岡県	13	5
17 新潟県	7	7	41 佐賀県	6	6
18 富山県	4	5	42 長崎県	6	1
19 石川県	6	10	43 熊本県	4	1
20 福井県	5	6	44 大分県	5	
21 静岡県	13	28	45 宮崎県	3	1
22 愛知県	21	21	46 鹿児島県	2	
23 三重県	10		47 沖縄県	8	4
24 岐阜県	5		合計	438	321

【2022年5月までデータ】

- ・全国登録団体数 : 438団体
- ・新規登録団体数 : 6団体
- ・認定団体数の全国トップ3
 - 1) 東京都 (59団体)
 - 2) 埼玉県 (37団体)
 - 3) 神奈川県 (24団体)
- ＜2022年1月～5月＞
 - ・全国開催申請数 : 321開催

「普及コーディネーターだより」、少し間があいてしまいましたが、皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。コロナ禍における規制も少しずつ解除になってきてはいますが、まだ油断できない状況は続いています。これからは蒸し暑い日も多くなり、スポーツ時のマスク着用の是非なども議論されるかと思いますが、なでしこひろばも無理なくかつ安全に、楽しい開催をお願いできましたら幸いです。体調を崩しやすい季節ですので、皆様、引き続きお気をつけてお過ごしください！

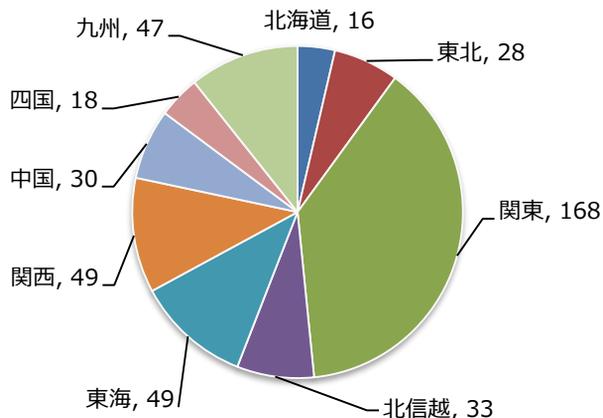
【事務局の受け付けが変更になっております】

2021年4月から、なでしこひろば事務局の受け付け・お問い合わせ方法をメールのみの対応とさせていただいております。これまでの電話受け付けがなくなり4月1日以降はメールのみの対応とさせていただきます。各団体様にはご不便をおかけいたしますが、何とぞご了承のほど重ねてお願い申し上げます。

E-mail : info@nadeshikohiroba.jp
(今までのアドレスと変更ありません)

地域別認定団体数

北海道	16カ所
東北	28カ所
関東	168カ所
北信越	33カ所
東海	49カ所
関西	49カ所
中国	30カ所
四国	18カ所
九州	47カ所
【合計】	438カ所



<http://www.jfa.jp/nadeshikohiroba/>

※次回は2022年7月11日(月)ごろ配信予定です。お楽しみに！